



小川 紘一 (OGAWA Kouichi)

東京大学 政策ビジョン研究センター シニアリサーチャー

明治大学工学部卒業。
工学博士 (明治大学)。

富士通研究所、研究部長を経て富士通ビジネス部門へ移籍し、事業部長。2004 年、富士通を退職。東京大学大学院経済学研究科ものづくり経営研究センター 特任研究員(2004 年～2013 年)、上海の復旦大学、Information Science 学科教授 (2004～2008 年)、東京大学総括プロジェクト機構、知的資産経営総括寄付講座特任教授 (2008 年～) を経て、2013 年 4 月より現職。また、独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) のアドバイザー、関西学院大学ビジネススクール客員教授、大阪大学非常勤講師も兼務。

行政関係では、内閣府「科学技術イノベーション会議・重要課題専門調査会・システム基盤検討会」構成員、「基盤技術の推進の在り方に関する検討会」委員。文部科学省「科学技術・学術審議会」専門委員。経済産業省「ものづくり大賞」、総理大臣賞選考委員、「自動車の自動走行ビジネス研究会」委員を務める。

主な研究領域として、「競争戦略」、「知的財産マネジメント」、「標準化事業戦略」などの研究に従事。

主な著書・論文に、増補改訂版『オープン・アンド・クローズ戦略—日本企業再興の条件』(翔泳社)、『国際標準化と事業戦略』(白桃書房)、「知財立国のジレンマ」東京大学知的資産経営総括寄付講座シリーズ第 1 巻 『ビジネスモデルイノベーション』(白桃書房)、「国際標準化と比較優位の国際分業・経済成長」東京大学知的資産経営総括寄付講座シリーズ 第 2 巻 『グローバルビジネス戦略』(白桃書房)、「オープン・イノベーションシステム—欧州における自動車組み込みシステムの開発と標準化—」(共著、晃洋書房)、『The Effect of Technological Innovation on the International Division of Labor』(共著)、『A.Gower ed. Platform,Market and Innovation』、Cheltenham UK and Northampton, MA,US, Edward Elgar などがある。